

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）

（平成27年3月12日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガ ン 類	1,392	5.3	過去16番目
ハクチョウ類	308	1.2	過去43番目
カモ類	24,547	93.5	過去23番目
計	26,247	100.0	過去28番目

※ 3月調査は昭和47年度から実施しており、今回は43回目である。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カモ類	計
平成27年3月12日	1,392	308	24,547	26,247
平成26年3月13日	13,757	4,827	41,020	59,604
増 減	▲ 12,365	▲ 4,519	▲ 16,473	▲ 33,357

3 主な確認地

昨年の羽数

(1) ガン類	蕪栗沼 (大崎市田尻)	508 羽	1,916
	伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	363 羽	9,042
	長沼 (登米市)	228 羽	251
(2) ハクチョウ類	江合川 (大崎市)	32 羽	1,201
	木間塚橋 (大崎市)	24 羽	32
	白石川 (大河原町・柴田町)	23 羽	41
(3) カモ類	伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	3,737 羽	4,478
	鳥の海 (巨理町)	696 羽	237
	長沼 (登米市)	685 羽	784

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地506か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等

111人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

1月下旬の気温上昇により、北帰行が例年より少し早く始まり、その後順調に進んでいるため、この時期の生息数は例年に比べ少なくなっている。